

令和3年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	楽しみのある地域づくりⅡ
事業主体 (連絡先)	ふれあい会 下水内郡栄村大字北信 3273-1 会長 栗原千恵
事業区分	(3)
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	597,990円 (うち支援金: 460,000円)

事業内容

- 1 伝統工芸及び郷土料理の伝承と実習
 - ・ちゃんちゃんこやさるぼぼ、袖なし等の作成
 - ・現代的人形飾りや置物の作成
 - ・あんぼ、雑穀びら、山菜料理の実習と研究
 - ・遊閑地利用のそば栽培とそば打ち、賞味会
 - 2 文化祭、公民館行事への参加、出店、出品
 - 3 公共的施設への寄贈、寄付、販売
- 発展性
- ・地域活動と地域全体の協働
 - ・老若男女問わずに広がりを持ち、子育て世代との交流をめざす



【令和3年度 総会】

【目標・ねらい】

- ①伝統工芸・料理の継承
- ②地域全体の協働
- ③自分たちも楽しむ

事業効果

- ①新しいタイプの機器を使用し、省エネや時間短縮等、チャレンジすることで積極性がでてきた。
- ②昨年度から都合により退会者が1名あったが、新たに2名(72才、81才)の加入があり、平均年齢が少し若返った。
- ③協働の考え方が少しずつ身につき、実践できている。

※年配者も新しい機能や機器に対して積極的に取り組み、新作づくりの目標ができた。

※遊閑地でのそば栽培、雑穀(アワ、アマランサス)栽培の試みが始まっている。

今後の取り組み

- ・今年度も社協の事業の中で講習会や体験教室を計画していたが新型コロナの影響でしばらくは無理そう。
- ・公民館事業と共同で収穫祭に合わせた「そば打ち体験」を来年度も予定しています。
- ・毎月の定例会(毎月第2木曜日)を感染防止の対応をしながら、出来るだけ開催する予定です。
- ・いままで何度か計画した「未就学の子を持つ母親」との共同作業(ちゃんちゃんこ、どんぶく作り)を小規模で行う予定です。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

※自己評価【B】

【理由】

- ・予定していた「ちゃんちゃんこづくり」ができなかった。
- ・高齢者でも新型の機器に向かう意欲と積極性がでていた。
- ・そば打ち交流が上手く開催できた。